

タイトル

Space-Time Block Code方式を用いた協力中継のリアルタイム屋外伝送実験

Field Trial of Multi-hop Cooperative Relaying Using Real-time Signal Processing of STBC

概要

複数の無線局が協力して中継を行い通信品質の改善をはかるマルチホップ協力通信方式は、これまで計算機シミュレーションにより多くの研究がなされてきた。本研究では複数の中継局がSpace-Time Block Codeによる送信ダイバーシティにより協力通信を行う無線通信装置を開発し、屋外にて実際に電波を送信する伝送実験を行う。

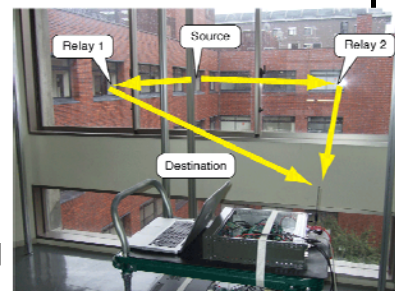


図1 伝送実験の例

URL

産業界への展開例・適用分野

基地局を用いない自律分散ネットワークにおいて、一度の中継に複数無線局を介すことでより信頼性の高い通信を実現することが可能である。

研究者

	氏名	専攻	研究室	役職 (学年)
展示担当者	大石 裕司	通信情報システム	吉田研究室	修士2年
	大野 卓人	通信情報システム	吉田研究室	修士2年
	村田 英一	通信情報システム	吉田研究室	准教授
	吉田 進	通信情報システム	吉田研究室	教授